

デザイン思考を研究に使いませんか？

Design Thinking for Research Activities

～ 体験型ワークショップを通じて ～

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
デザインスクール事務局長 **大場 光太郎** 氏

【日時】令和3年12月22日（水）15:30～17:00

【場所】オンライン

【参加費】無料・事前申込（会員資格不問。教職員・学生・一般の方も聴講頂けます）

【申込先（締切:12月17日）】<https://forms.gle/piULtyZqNQHSqxG29>



【講演概要】昨今、新型コロナウイルス感染症拡大に代表される様にVUCAな時代と言われ、先行きが読めなくなってきた。そんな中で、社会課題は複雑になり単なる技術だけでは解決しにくい時代になっている。このような時代に、一人の研究者として何を成すべきなのかが問われている。

一方では、「デザイン思考」という言葉が、企業の新規事業創出、地方創生、アイデアソン、ハッカソンなどにおいて持て囃されている。しかしながら、まだ日本では、その本質を理解し、経営戦略、政策、研究開発などに使われている事例は多いとは言えない。本講演では、一人のロボット研究者が、なぜ研究組織である産総研にデザインスクールを立ち上げるに至ったのかの概要を紹介し、デザイン思考的なワークショップを通じながら、デザイン思考の本質を感じ取っていただき、日頃の研究活動などに使っていただくことを目的とする。

【講師略歴】

1990年 4月 日本学術振興会 特別研究員

1991年 4月 東北大学 助手

1994年10月 カーネギーメロン大学 客員研究員

1996年 4月 東北大学 講師

1997年 4月 通商産業省 工業技術院 機械技術研究所 主任研究官

2001年 4月 独立行政法人 産業技術総合研究所 主任研究員

2015年 4月 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 情報・人間工学領域
ロボットイノベーション研究センター 副研究センター長

2020年 7月 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 イノベーション人材部
イノベーション人材室デザインスクール事務局長



【主催】日本機械学会関東支部群馬ブロック

【共催】群馬大学大学院理工学府（予定）

【問合せ】理工学府 知能機械創製部門 座間淑夫（群馬ブロック幹事）

0277-30-1500, gunma@jsme.or.jp